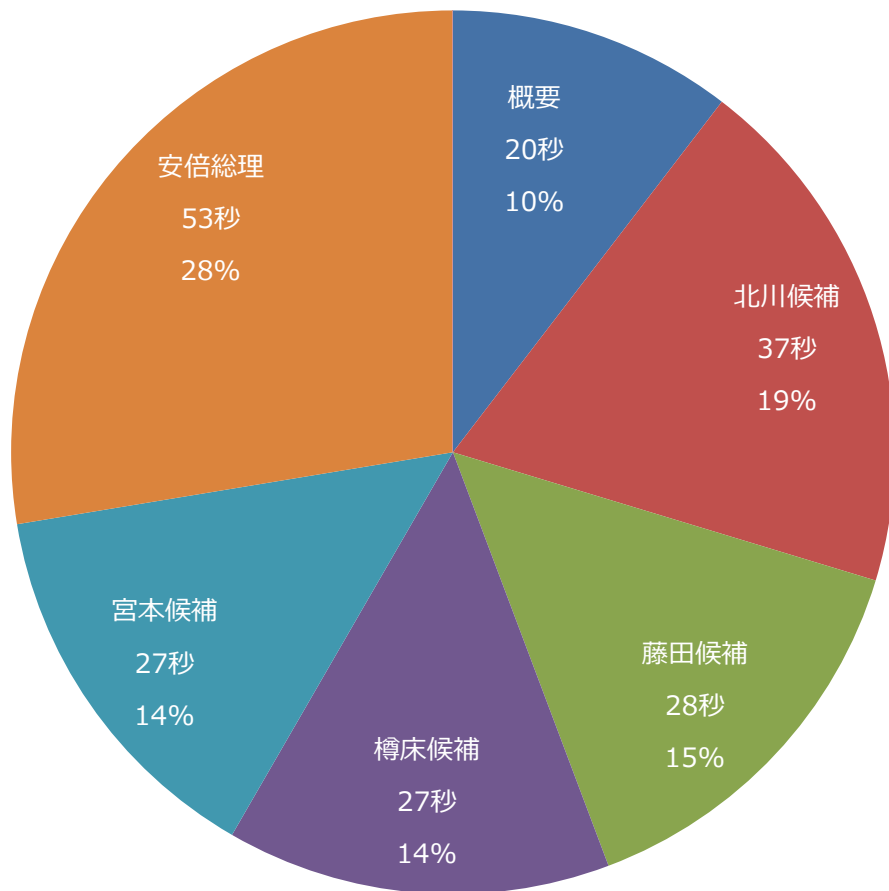


TV 報道検証【報道特集】 報告書

テレビ局：TBS	番組名：報道特集	放送日：2019年4月20日
<p>出演者：金平茂紀、日下部正樹、膳場貴子、日比麻音子 和田弘(MBS 記者、実習生の特集を取材)</p>		
<p>検証テーマ：補欠選挙と統一地方選、オープニング、北朝鮮とロシア 【平成の記憶】大震災で見た地方空港の役割、Jビレッジが再開、自由朝鮮 東京消防庁で統合機動部隊発足 【特集】幼保無償化～恩恵と懸念 【特集】苦悩する技能実習生たち</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補欠選挙と統一地方選 ・オープニング ・池袋の交通事故 ・北朝鮮とロシア ・【平成の記憶】大震災で見た地方空港の役割 ・【平成最後の桜】天空のしだれ桜 ・Jビレッジが再開 ・バングラデシュでセクハラ被害を訴えた女子学生が焼き殺される ・自由朝鮮 ・東京消防庁で統合機動部隊発足 ・酒匂川に鮎の稚魚を放流 ・【特集】幼保無償化～恩恵と懸念 ・【特集】苦悩する技能実習生たち ・スポーツ報道 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補欠選挙と統一地方選：結論→特に問題なし <p>大阪の補欠選挙についてそれぞれの候補の選挙運動のようすがとりあげられていた。また、安倍総理の街頭演説で消費税やG20について語った様子が取り上げられた他、沖縄でも補欠選挙があるということ、統一地方選挙の後半戦も同日にあるということが伝えられた。このトピックに当てられた時間は192秒でその時間配分及び比率は以下の通りであった。</p>		



北川候補については安倍総裁の「皆さんに頑張っていて、やっと、トップランナーの背中が見えてきましたよ、みなさん。」と北川晋平候補の「北川知克の意志を継ぐ候補者が、そして衆議院議員が絶対に必要であります。」という街頭演説が取り上げられていた。

藤田候補については藤田文武候補の「大阪から日本の国を動かしていく、そのための一点突破をやらせてもらいたい。」と、松井一郎代表の「全国で戦う基盤を作るためにもこの12区で皆さん藤田に皆さんの支援の輪を広げてやってください。」という街頭演説が取り上げられていた。

樽床候補については樽床伸二候補の「今回の選挙は私が立たせていただくことによって党派の理屈でしか動かないそんな政治の体質に大きな風穴を開けていきたい。」という街頭演説が取り上げられていた。

宮本候補については宮本岳志候補の「嘘と忖度の政治を打ち破る御一票、党派を超えて野党統一候補、私、宮本岳志へと託していただきたい。」という街頭演説が取り上げられていた。

また、安倍総理の街頭演説について国政について触れられた部分については安倍総理の「10月には3歳から5歳、幼児教育、保育の無償化を行います、経済的な負担を軽くして子供を生み育てたいという皆さんの夢を可能にしていきたい。」という街頭演説が取り上げられるとともに、ナレーションで「安倍総理は大阪での街頭演説で消費税の増税分を財源とする幼児教育、保育の無償化を10月から行うと改めて表明、10月の増税の延期もありうるとの考えを示し波紋を広げている側近の萩生田幹事長代行の発言を打ち消したかたちです。また、安倍総理は6月のG20大阪サミットで議長としてリーダーシップを発揮し、結果を出していきたいと意欲を示しました。」

と説明されていた。

各候補を取り上げた部分の時間配分についてはやや北川候補を取り上げた部分が他の部分よりも多かったが、概ね政治的な公平という点に抵触するほどのものではなかったと言える。

・オープニング：結論→特に問題なし

番組の冒頭で金平キャスターが「改正入国管理法の施行で原発の廃炉作業で外交人労働者が働けるようになったそうです、弱い立場にある外国からの人材が原発での労働力不足を補うということで、この方針がすんなり実施されてもいいのでしょうか、多くの疑問の声を聞きます。外国人労働者の問題については今日の特集でもお伝えします。」とコメントしていた。このコメントに当てられた時間は 23 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・北朝鮮とロシア：結論→特に問題なし

北朝鮮の金正恩党委員長とロシアのプーチン大統領が来週はじめての首脳会談を行うのを前に、既にロシア入りしている金党委員長の側近が入念な準備を行っているとのことで、このトピックに当てられた時間は 57 秒で、放送法上は特に問題は見られなかった。

・【平成の記憶】大震災で見た地方空港の役割：結論→特に問題なし

東日本大震災の際に、仙台空港が使用不能となったことを受けて、隣県の山形空港が大きな役割を果たしたとことが取り上げられていた。山形空港については「昭和 39 年に開講した山形空港の利用者数は平成 3 年度のおよそ 74 万人をピークに右肩下がりの状態が続くこととなります。理由は山形新幹線の開通やリーマンショックによる定期便の減便や休止です。交通機関としての位置づけが相対的に下がる中、東日本大震災は地方空港の役割が見直される大きなきっかけとなりました。」と紹介されるとともに、山形県総合交通政策課の酒井達郎課長の「まさにこの防災インフラとしての機能がいかに強いかが証明された事例でもあると。」や「いざという時にきちんと機能しなければいけないのはやはりこの旅客定期便がちゃんとある、と、新幹線があるにもかかわらずニーズを掘り起こせたという事例は地方空港のモデルケースにもなりうるものと思ってますしビジネスとして成立することがそのまま有事の際のリダンダンシー、冗長性の確保につながっていく、と。」というコメントが紹介されるとともに、交通インフラのみならず防災インフラとしての役割が認識されているとことが紹介されていた。

このトピックに当てられた時間は 222 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・J ビレッジが再開：結論→特に問題なし

福島第一原発事故のあと、廃炉作業の拠点だった福島県の J ビレッジが 8 年ぶりにサッカーのトレーニング施設として全面的に再開したとことが報じられた。このトピックに当てられた時間は 36 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・自由朝鮮

スペインにある北朝鮮大使館襲撃事件で半北朝鮮活動家の一人が逮捕されたことがわかったとことが報じられた。このトピックに当てられた時間は 52 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

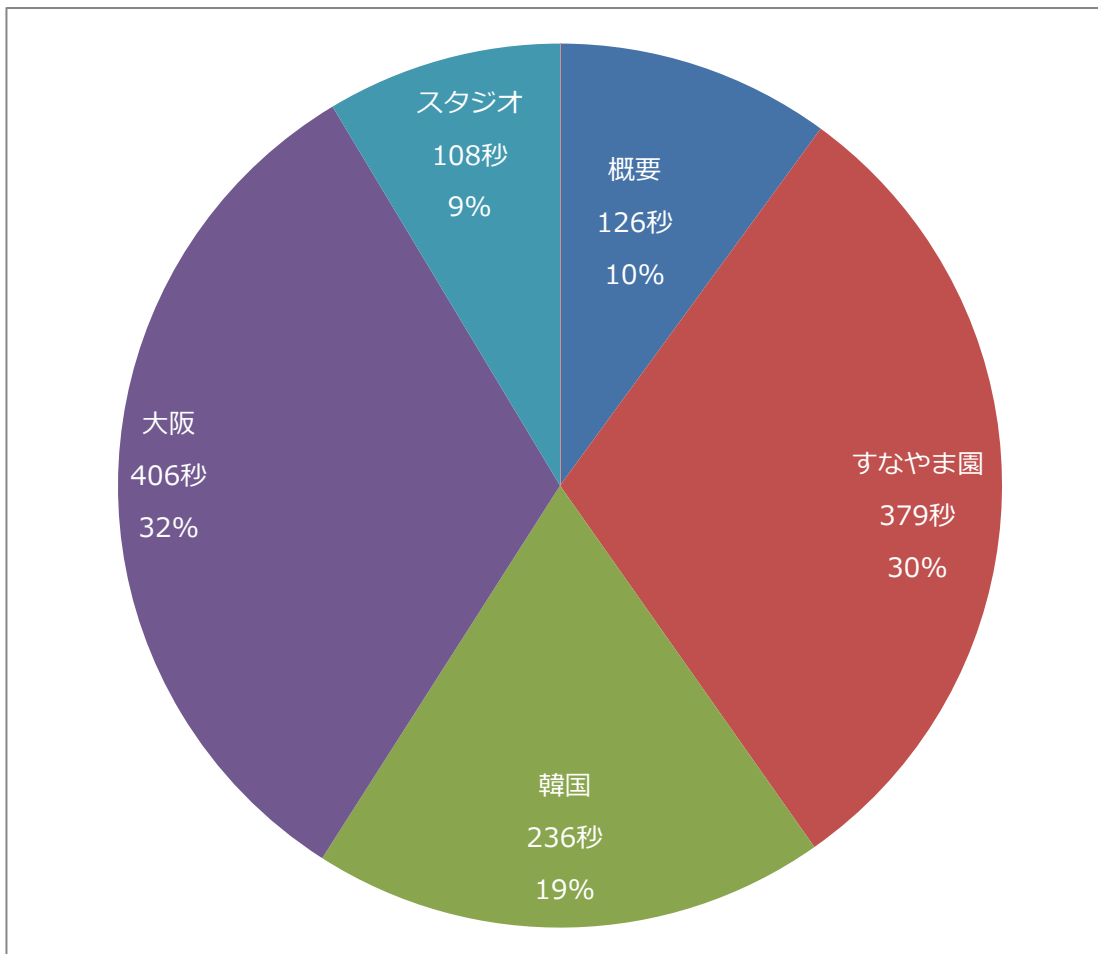
・東京消防庁で統合機動部隊発足：結論→特に問題なし

東京オリンピックパラリンピック大会に向けて東京消防庁はテロが起きた際に現場の指揮を執る統合機動部隊の運用をはじめたとのことが報じられるとともに、小池百合子都知事の「東京消防庁の皆さんも非常に敷き高く取り組んでいただいている。大変心強く思っております。」というコメントが紹介されていた。このトピックについて当てられた時間は 60 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・【特集】 幼保無償化～恩恵と懸念：結論→問題あり

幼保無償化について特集がされ、この特集に当てられた時間は 1255 秒だった。

概要について説明した場面、VTR ではすなやま園、韓国の様子、大阪の様子それぞれに焦点を当てた場面、VTR を承けてのスタジオでのやり取りのシーンに大別され、それぞれの時間配分及び比率は以下の通りであった。



[すなやま園、1]

"膳場「遊んでますねー」「はだしなんです」

保育士「なかなか今の子は裸足になれなくて、やっと少しずつ慣れて裸足なんです。」

ナレ「神奈川県藤沢市にある幼児教室。すなやま園。NPO が運営する保育施設だ。すなやま園は、敷地の広さや、建物が賃貸であることなど、幼稚園としての要件を満たしていない。このため、認可外の保育施設になっているが、一人一人を大切に少人数保育を行っている。」

"膳場「ああすごい。青い子がいる」

ナレ「目的に取り組む力や、表現力を育てるこの園では、普通の幼稚園などではできない、こんな遊びも積極的

に取り入れている。」 "

"膳場「なかなかこういう遊びさせられないですよね」

亀井園長「体でやっていかないと、覚えられない部分もありますので、今子供にやらせなきゃいけないかなと思うんで、」 "

ナレ「さらに特徴的なのは、園内におもちゃや滑り台などの遊具が一切ないことだ。」

亀井園長「遊具がないと遊べないって言う風にみんな思っているんですけど、そうじゃなくて、みんなが持っている手があのシャベルにもバケツにもなるんだよって言いながらやっていますんで、」

ナレ「すなやま園ができたのは、高度経済成長期の昭和 40 年代。公団住宅が街に建てられ、幼稚園に入園できない子供が増える中、団地の集会所で自主保育を始めたのがきっかけだった。当時は 3 歳児だけの保育で 100 人を超えていたが、時代とともに園児の数は減少。現在は、57 人にまで減った。」

ナレ「このすなやま園が、今窮地に立たされている。その理由は、今国会で成立する見通しの子ども・子育て支援法改正案だ。」

[すなやま園、2]

ナレ「先週、参議院で審議入りした子ども・子育て支援法改正案。幼児教育、保育の無償化などが盛り込まれている。今国会で成立し、今年 10 月に施行される見通しだ。これにより、認可保育所や幼稚園・認定こども園などに通う 3 歳から 5 歳の子どもは、原則として、全世帯無償化の対象となる。」

ナレ「一方で、すなやま園のような、認可外保育施設は、長時間に渡る共働き世帯や、母親が妊娠中など、一定の条件を満たす保護者は、無償化の対象になるが、それ以外は、対象にならない。」

ナレ「園長は、困惑している。」

亀井園長「10 月から実施されて、無償化になって、うちが出ないって言うふうになったら、たぶん来年、再来年はもっと人数が減って、うちの園自体の存続が難しいだろうなというふうには思っているんですね、」

ナレ「すなやま園は去年、藤沢市内の 3 つの認可外保育施設と連名で、死をはじめ、県や国に無償化の対象にしてほしいと要望書を提出した。しかし結論が出ないまま、足踏み状態が続いている。」

ナレ「その混乱に同席した保護者は、」

保護者畑野麦子さん「この園がやっぱりこの地域ですごい大事なところを担っているのは、重々わかっている。けれども、その先立つ予算があのないっていうというような、まあ雰囲気ではありました。」

ナレ「さらに、神奈川県内にある、33 の認可外保育施設に無償化への活動呼び掛けのはがきを送ったが、賛同が得られたのは、4 つの施設だけだった。」

吉田りか保育士「もっといっぱい賛同しますっていう方がいらっしゃると思ったんですけども、なかなかそうはいかないみたいで、やっぱり国が決めたことだからって言って諦めてもう、しょうがないって方のほうが多いのか、」

ナレ「今回の法案の枠組みで無償化が進めば、すなやま園のような、認可外保育施設は、園児の数が減ることが予想される。」

ナレ「閉園に追い込まれる事態も、保護者は危惧している。」

保護者奥田久美子さん「このとおりのうちの園では、他の園とは負けない、引けをとらないぐらいの保育をしているのですよね。小さいんだけど、いい保育をしている園が淘汰されるというのは、すごく良くない傾向にあると思います」

ナレ「すなやま園は、どこよりも積極的に園外保育を進めている。この日は、年長の子どもたちを連れて、近くの野山へと出かけた。」

園児「ねっー。登れたー。」

ナレ「自然との、ふれあいの中で、創造力や生きる力を身に着ける。すなやま園では、質の高い保育をしているという自負がある。」

"園児たち「うぐいす？」

保育士「うぐいすだね。」"

亀井園長「こういう保育がね、やっぱり広がってほしいのが一番私たちの夢。逆に大きな力でどんどんどんどん、縮小しなきゃならないってのが、とても残念ですし、でやっぱり長年続けてきたこの保育が途切れてしまうってのが一番残念だと思いますんで、」

[韓国]

ナレ「無償化の線引きで揺れる保育の現場。」

ナレ「一方、無償化により、別の問題が起きているのが、・・・」

ナレ「深刻な少子化に直面する韓国だ。最新の統計では、女性が生涯に産む子供の数が一人に満たなくなり、世界最低水準の出生率となった。」

ナレ「韓国では、少子化対策の一環として、7年前から、幼児教育の無償化を始めている。0歳から5歳までの子どもは、保育施設の基本的な利用料が無償だ。所得制限はない。また共働き世帯でなくても、子供を預けることができる。無償化も、施設の利用者は増えていて、補助にかかる国の予算が肥大化しているが、出生率は低迷したままだ。」

ナレ「保育士の数は急増。一方で、保育の質の低下が、指摘されるようになった。」

韓国テレビキャスター（字幕）「保育士が2歳児を虐待する事件が起きました。」

ナレ「保育士施設の監視カメラがとらえていたのは、おもちゃで子供の顔を殴る保育士の姿。別の施設では、他の子どもたちが見ている前で、胸倉をつかみ、蹴りつける様子も映っていた。保育施設での虐待が、社会問題化。無償化して3年後の2015年から、全ての施設に監視カメラの設置が義務付けられたものの、虐待のニュースは、今でも報じられている。」

4歳児の母親（吹替）「子供のことを考えたら、同い年の子と遊ぶほうが良いので、通わせたいんですが、ニュースや新聞記事を見ると、不安になります。」

2歳と3歳児の母親（吹替）「無償化したことで、急に施設が増えました。人手を増やす必要があったので、簡単に資格を取得できるようになったんじゃないでしょうか。」

ナレ「韓国では、保育士一人が担当する子供の数は、5年間で、7人から、4人にまで減っているのだが、」

育児政策研究所 ペク・ソンヒ所長（吹替）「保育士の労働環境は、とても大事ですし、保育士の資質も非常に重要です。」

ナレ「こう話すのは、育児政策研究所のペク・ソンヒ所長。保育施設での虐待が増えた理由は、利用者の増加や、社会が虐待に対して敏感になったことも原因だと分析する。」

ナレ「韓国政府は、保育の質を確保するため、保育士の資格要件などについて、政策の見直しを進めている。」

育児政策研究所 ペク・ソンヒ所長（吹替）「幼児教育の無償化は、国が責任をもって、子供たちに投資するというメッセージであり、私は肯定的にとらえています。日本が無償化する際も、多額の予算が必要になるでしょう。ですが、幼児教育の質の向上は、非常に重要です。保育の質を向上させる政策が、おろそかにならないことを願っています。」

[大阪]

ナレ「今年、十月にスタートする見通しの幼児教育・保育の無償化。国に先立ち、すでに実施している自治体が

ある。大阪のベッドタウン、守口市。おとし、0歳から5歳児までの無償化に踏み切った。子育て世代への効果は大きく、無償化後、0歳から5歳の人口は、2年間で、5%、300人増加した。」

ナレ「御幸幼稚園、さくらんぼ保育園、幼稚園と保育園が連携し、一体化された認定こども園だ。現在、0歳から5歳の園児、221人がいるが無償化によって大きな変化があったという。」

保育士岡本歩維さん「子どもの数はすごく増えたのと、あの預かりの子どもの数が、増えました。働かないお母さんが増えたのか、いつも2時半くらいに帰るんですけども、それ以降に残る子がたくさん増えました。」

ナレ「無償化前は、ここ2時半以降、預かり保育という形で、数十人の園児を預かっていたが、無償化に伴って、働き始める人が増えたため、この時間帯の利用者が倍増した。子どもを預ける保護者達は無償化について、3歳児を預ける保護者「助かります。はいやっぱり家計のほうが。一人当たり、やっぱり2万とか3万とかは払ってたので、」

2歳児を預ける保護者「すごく大きいです。やっぱりちょっと学資保険の方もゆくゆくにお金が置いておかないと思って、と考えてためる額を増やしたとあります。」

保育士「はい全部食べれた。ごちそうさまでした。」

ナレ「法律には、子供の数に対して、最低限必要な保育士の数が定められている。美幸幼稚園は、その2倍以上、40人の保育士を雇い、保育の質の向上を目指している。それでも、特に0歳から、2歳のクラスでは、朝から園児を外で遊ばせた後、昼寝の時間には、うつぶせになっていないかななどの確認も必要で、目が離せないという。」

ナレ「さらに、子供たちを寝かしつけた後も、掃除や事務作業まで、ローテーションで休憩をとりながらとは言え、無償化に伴い、保育士たちの負担が、増えた。」

"保育士「子供がねたら、すぐに食べないと、また起きちゃうんだよ」

保育士「大変になりました。ぎりぎりかな。」"

ナレ「守口市では、無償化を実施してから、認定こども園の申込者数は、増加し続けている。市は待機児童ゼロに向け、受け皿になる設備の整備などハード面での施策に力を入れているが、やまだちえこ園長は、こう指摘する。」

御幸幼稚園山田千枝子園長「子どもの安全とか、健康とか、それから指導とか、いろんな面を考えて、やはり先生の手がいろんなところでいるので、やっぱりあの、質を向上していこうと思うと、やはりそれぞれのところに、あのもう少し、援助をしていかないといけない。」

ナレ「御幸幼稚園では、食育や、体躯指導に加え、科学を使った遊びなど、特色のある保育をしている。山田園長は、保育の質の向上というソフト面での施策が、さらに必要だと訴える。」

山田園長「質っていうのが、やっぱり先生がキャリアアップしてきちっと勉強して、子供に対して、きちっとこう、タイアップしながら、やっていけるのか、っていうのが今すごくあるんですね、計画建てたり、それには学校を出たってだけではなかなか難しいので、やっぱり他を見たり、研修に出るっていうことが、まず第一の質の向上になるとは、思っているんですね。」

ナレ「一方、保育業界は慢性的な人手不足だ。」

ナレ「保育士の有効求人倍率も、全ての職種の平均に比べ、高い水準で推移している。保育士が足りていない園では、研修会に参加するために休むことも出来ず、結局、質が向上しない悪循環に陥ってしまうという。」

ナレ「一方、2年前から無償化を始めた守口市に隣接する大阪の自治体では、保育士の争奪戦が起きている。かとましでは、採用されると、年間最大18万円の奨励金がもらえる他、寝屋川市は、3年で最大、31万2000円の支給、大阪市は2年で最大17万円支給されるなど、他の自治体でも、保育士へのアピールを続けている。」

ナレ「今後、前項での無償化が実現すると、保育士の奪い合いは、加速していくのか。」

山田園長「ふるさと納税のようにね、もう2万出した、5万出した、3万出したなってくると、踊らされるような形に、どんどんなっていくじゃないですか、じゃあそれで解決するかって言ったら、たぶん解決しないんだと思うんですよ。一番根底にあるのは、ちょっと本当にしっかりした根をはえた保育士を育てていかないと、いけないので、国として整備してもらえたら、有難いです。」

VTR を承けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されられた。

膳場「取材した保育施設は、園と保護者が知恵を絞って、運営することで、子どもの想像力をどのように発揮できる環境ですか、あと都会では難しい自然とのふれあいの機会を作ること成功してはいて、子供たちの目がね、文字通りキラキラしてて、感動を覚えるほどだったんですね。それなのに、幼保無償化の対象外になるという懸念があるのが、理不尽さを感じました。」

金平「先ほど、ニュースの中でも、安倍総理が大阪の遊説のこと触れてはいたけれども、そもそもこの幼児教育の無償化っていうのは、今年10月に実施予定の、消費税の増税でですね、その増税分を何に使うかっていうの、目玉としてですね、政府によって打ち出されたものだったんですね。」

日下部「あの無償化自体はとってもいいことなんだと思うんですけども、その結果としてね、保育の質が落ちてしますよと、まあいけば人気取りのための無償化なんだと受け取られかねませんかね」

膳場「そうですね。あの今回の無償化では、保育士をにわか集めようということで、質が確保できなくなってしまっている懸念もあります。ハード面で国の基準に満たないという理由で、この無償化の対象から外されてしまう。で、結果、経営困難になり、閉園に追い込まれるケースも出てきかねないわけです。あの一人をね、育てる場ですから、大切な幼少期にどんな環境で過ごさせるか。こどもにとってプラスになることは、なんなのか、という大事な視点が置き去りにならないように、制度を運用してほしいと思いました。」

特集ではハード面だけでなくソフト面も考えるべきという意見を取り上げたシーンや、スタジオでの意見表明が優勢であったが、客観的にかつ定量的に測定評価及び説明が可能なハードでの評価も難しい中で、果たして行政がソフト面であるとか質を測定評価および説明する際に客観性や定量性を担保するということが可能なのかという点についての言及は見られなかったし、客観的な測定評価や説明が難しいものを行政が評価し補助金だとか助成金を配分するような制度は「忖度」の温床となる可能性が極めて高いが、こうしたことへの言及も見られず、非常に偏った意見の紹介となっていた。

また、質を担保する際の担い手には政府と市場の2つが考えられるが、この特集では政府による質の保証のみが主張されていた。

これらは放送法第四条一項四号の「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」という点から問題のあるものと言える。

・【特集】 苦悩する技能実習生たち：結論→不十分

技能実習制度について特集され、この特集に当てられた時間は1635秒だった。

VTR では以下に朱記したように技能実習生の状況について取り上げられていた。

[VTR、1]

ナレ「岐阜県、羽島市。外国人労働者が助けを求めるシェルターがある。日曜日の朝。中国人男性4人が、相談にやってきた。彼らは、日本で技術を学び、母国の経済発展に役立ててもらって技能実習生の制度で来日した。」

"センター職員（字幕）「どんな状況か教えてください。」

中国人技能実習生（字幕）「昨夜のことなんですけど、私たちが寮にいたら、社長が入ってきて、『李は白は』と名前を呼んで、行ったら突然殴られて、（殴った理由は）何も言わず、そのあとは、「掃除して」と言われた。」

ナレ「実習生の相談に乗るだけではなく、場合によっては、一時保護するこのシェルター。60歳になる中国人の甄凱さんが、運営している。これまでに、200人以上を世話してきた。」

"記者「忙しい？」

甄凱氏「そうそう忙しいですよ。まだ次の2つがまだ相談残ってます。さっきの人と、この皆さん。みんな日曜日がお休みですから、お休みなら時間があるから、逆にこっち休めなくなっちゃう。」

ナレ「甄凱さんは、1986年、留学生として来日、大学を卒業し、紳士服メーカーに勤めた後、39歳で中華料理店を開いた。そこで、中国人技能実習生の相談を、受けるようになり、3年前、実習生たちを保護するシェルターを始めた。今は、妻と子どもも、ここで一緒に暮らしている。」

ナレ「中国、ベトナム、カンボジアなどからやってきた16人はシェルターで生活している。大半は、日本に来る費用に充てるため、多額の借金を抱えている。日本で働けるのは、最長、5年。仕事がない今、借金は返せるのか。焦る気持ちが募る。」

ナレ「朝、7時にシェルターの一日は始まる。一階は甄凱さんの仕事場。2階は、実習生たちが、洗濯物を干したり、食事をとったりする場所だ。甄凱さん一家は、この階で暮らしている。そして3階に、実習生たちの部屋が。」

ナレ「3階に、部屋は5つ。国籍に関係ない、同じ部屋での暮らし。多い時には、一部屋に4、5人が寝起きする。窮屈だが、無理は言えない。朝ごはんの用意は、甄凱さんの役目だ。中華料理店を営んでいた経験が、こんなところに活かされている。」

"甄凱氏（字幕）「大丈夫私が運ぶよ。昨日の残った麺はどうしようか。」

技能実習生の女性「朝ごはんだよー」

ナレ「実習生は、3食付きで1日1000円の生活費を支払うことになっているが、それでは運営がままならないので、支援者からのカンパなどで、賄っている。週末になると、支援者から無償で借りている畑を耕す。野菜を育て、食材の足しにする。」

技能実習生の男性「楽しいみんな一緒に畑をやって野菜を作って。楽しいです。」

ナレ「中国南部、チワン族の村から来た黄世護さん。26歳。2年前、シェルターに逃げ込んだ。知人から借金をして、仲介するブローカーにおよそ60万円を支払い、2015年、12月、技能実習生として、来日。実習先は、段ボール工場だった。しかし、日本に来て、半年が過ぎたころ、機械に右手を挟まれ、人差し指から薬指までの3本の指先を失ったのだ。その日は朝6時から一人で働いていたので、助けを求めることはできなかったという。」

黄さん「止めようと思ったけど、止められない。機会が故障があった時、どういうふうに解決とか、やって、それはそれは教えてもらえなかったです。はい。」

ナレ「2カ月の間に、8階手術したが、右手の3本の指は、以前のように動かない。退院して1か月後、実習先を仲介した管理団体から、在留資格変更にかかる確認書と書かれた書類に、サインするよう求められた。そこには・・・」

確認書「雇用契約は終了し、以後の賃金支払いは一切生じません。医師による完治、または治療終了の診断後には、当局の指示に従い、帰国しなければなりません。」

"黄さん「サインの確認書のそんなひどいの条件、まず後でしょ。けがしたままに、そのまた病院も行く予定ですので、今の話、今サインの話、確認書の話じゃないです。それはひどいです。ひどいと思います。」

字幕「今は確認書の話し合いのときではないです。ひどいです。ひどいと思います」

ナレ「突然、宣告された解雇と帰国。黄さんは、甄凱さんを頼って、シェルターに駆け込んだ。費用が掛かるた

め、裁判ができず、賠償を求めて、会社側と直接交渉を続けていた。しかし、

ナレ「去年10月、事態は急変する。黄さんが勤めていた会社が、倒産したのだ。今年二月、黄さんは、甄凱さんとともに裁判所に向かった。破産管財人が説明会を開くと聞いたからだ。説明会の中で、会社の土地や建物は、社長の長男が経営する会社に売却され、事業が譲り渡されていたことが、明らかになった。黄さんは、こう憤る。」
黄さん「もっとももっとくさんのこと、まだわからないので、もっともっと知りたいです。破産申請出したのに、またやっています。はい。それはどういうことですか。はい。」

ナレ「私たちは、黄さんが勤めていた会社の元社長に事情を聴くため、自宅を訪れたしかし、直接話を聞くことはできなかった。」

ナレ「長男の会社は、取材に対し、以前の会社のことなので、分からないとコメントした。」

ナレ「1993年にスタートした技能実習制度。その仕組みはこうだ。技能実習を希望する人は、母国で仲介する送り出し機関に登録し、多額の費用を払って、日本にやってくる。日本には仲介する監理団体があり、そこを通じて企業に派遣される家族の帯同は許されず、職場を変えることも原則認められない。」

ナレ「カンボジア人のスレイスオイさんと、ピサイさん。二人は来日して2年経った去年、8月、シェルターに保護された。実習生になるとき、母国のブローカーにおよそ60万円の手数料を支払った。父親を亡くしたスレイスオイさんは、母親に仕送りをするため、ピサイさんは、病気の子どもの治療費を稼ぐためだった。シェルターに逃げ込む直前、実習先の縫製工場で、彼女たちがとった映像がある。」

ピサイさん（字幕）「土日、12時とか、1時、2時まで仕事します。」

ナレ「午前8時半から、深夜の0時1時まで働く日々が続き、体調を崩して働けなくなったこともあったという。つらい日々を送っていた時、甄凱さんの存在を知った。」

"スレイスオイさん「給料は6万円だけ。」

記者「6万円？」

スレイスオイさん「はい6万円。残業1時間300円だけ。」

記者「残業1時間300円？」

スレイスオイさん「2年目400円。3年目500円。」

ナレ「雇用契約書で決められた給料は12万円余り。そこから住居費や、社会保険料などを差し引かれ、少ないときで手取り額は6万円ほど。繁忙期は、200時間以上も残業していたが、きちんと支払われなかったという。」

ナレ「甄凱さんは、残業代の未払い分などを計算してみると、」

甄凱さん「会社からの数字じゃなくて、彼女たちが提示されたメモに基づいて、計算するとですね、いくらですかね。えーとですね。380万、83万、9883円でしたね。」

ナレ「そのうえ、二人は毎月の手取り額から、4万円を強制的に貯金させられ、通帳は経営者が預かっていたと話す。」

スレイスオイさん（吹替）「1年のうち、2、3カ月残業が無い時期があり、手取り額は6万円。そのうち会社に4万円貯金させられました。残るのは、2万円だけです。なぜ強制的に貯金をさせるのですかと聞くと、会社の決まりといわれました。2万円しか残らないから送金できません。困ります。」

ピサイさん（吹替）「銀行への返済は2万円。子どもに1万円必要なのに、1カ月で2万円しかもらえません。悲しいです。」

ナレ「カンボジアに戻ることも考えたが、それも出来なかった。途中で帰国した場合、およそ20万円の違約金を支払う契約を現地のブローカーと交わっていたからだ。それでなくても、日本に来るときにしたおよそ60万円の借金が残っている。2人は会社に対して未払い賃金の支払いを求めて、交渉を続けている。」

ナレ「実習先の会社は取材に対し、残業代も、最低賃金を払っているし、深夜までの残業もない。彼女たちが言っていることは、事実ではないとコメントした。」

甄凱さん「雑巾で階段拭いた方がきれいにできますから、そこだけきれいにお願いします。」

ナレ「カンボジアからケオ・サメアンさん 32 歳。サメアンさんも母国のブローカーに支払う手数料、およそ 60 万円を借金して、おとし 1 月、日本にやってきた。大好きな洋服の勉強をしながら、母国の家族に仕送りをするためだった。実習先の縫製工場で働いていた去年 12 月、甄凱さんのシェルターに助けを求めた。何があったのか。」

ナレ「仕事をして 1 年以上たったころ、サメアンさんは、友人を通じて知り合った男性と、結婚を考えるようになった。日本に永住資格のある日系ブラジル人だ。ところが」

サメアンさん「社長が結婚はダメだ。結婚したいなら、実習生をやめなさいといたしました。私は結婚は 3 年間の実習が終わってからするので、実習生を続けたいと、お願いしました。」

ナレ「サメアンさんに届いた解雇予告通知書。そこには、結婚すると実習生の資格が変更になるため、働き続けることはできないと、書かれていた。」

ナレ「結婚を理由を解雇するのは不当ではないか。甄凱さんは、サメアンが勤めていた会社と、話し合った。」

ナレ「交渉を終えた甄凱さんは、」

甄凱さん「社長は元々技能実習制度としては、あの一人材を育つために来日したのに、その結婚すると、違う在留の目的になるんだから、最初の入国の目的に違反なりますから、じゃあそこでうちが辞めたという意見で、あの解雇のその一つの考え方ですよ。」

ナレ「会社は、取材に対し、結婚だけが解雇の理由ではない。結婚で在留資格が変更になるうえ、勤務態度などの理由から、解雇したと回答した。」

ナレ「技能実習生制度に詳しい弁護士は、会社の対応を批判する。」

技能実習制度に詳しい 指宿昭一弁護士「不当な解雇だと思います。まず何で結婚したら、実習続けられなくなるのか、まず理解不能ですよ。雇用機会均等法でも、結婚を理由に不利益な取り扱いをすることは、禁止されていますから、明らかに違法な行為です。」

ナレ「私たちは、外国人の在留資格を管轄する法務省に取材。サメアンさんの解雇は、不当ではないのかと聞いた。すると 3 週間後、国は実習生を受け入れる監理団体や企業に、次のような注意喚起を出した。」

ナレ「男女雇用機会均等法においては、婚姻、妊娠、出産等を理由とする不利益取り扱いの禁止が規定されている。この規定は当然ながら技能実習生にも適用される。」

議長「よって、本案は可決されました。」

ナレ「外国人労働者の受け入れ拡大を狙った改正入管難民法が、今月施行された。これにより、およそ 31 万人いる技能実習生は、3 年以上の実習を経れば、無試験で『特定技能』の在留資格を得られる。特定技能は、建設・介護・外食など、14 業種を対象とし、さらに 5 年間、日本に滞在できる。建設・造船・船用工業で、より熟練した技能を持つことは特定技能 2 号の資格を取れば、さらに滞在が延長できることになり、事実上永住も可能になる。」

ナレ「先月、改正法の施行を前に、甄凱さんたちは、法務省と厚労省の担当者と会い、実習生たちの問題を解決するよう、要望した。」

甄凱さん「これから、外国人がどんどんこの制度を利用して入ってくるという国の政策この現在避難している人たちの問題は解決しないと、こんどの日本の全面的な政策に対して、良くなれないと思っていますので、」

ナレ「仲介業者への取り締まりをもっと強化できないかとも訴えたが、出席した担当者から、明確な回答は得ら

れなかった。技能実習制度のひずみを感じてきた甄凱さんは、こう訴える。」

甄凱さん「低賃金の他には、いろんな自由を奪われたり、例えば恋愛を禁止したり、妊娠したらすぐに帰国させたり、こういうことは昔の奴隷のような働かせることは許せないので、厳しく新しく、良い労働環境を作るのは、政府の責任があるんですから、やっぱりやってもらいたいですね。」

ナレ「一方、シェルターで暮らし、賃金未払いや、不当解雇を訴えているカンボジア女性3人は、新たな一歩を踏み出そうとしていた。」

[VTR,2]

ナレ「長時間労働と、賃金未払いを訴えていたカンボジア人実習生のスレイスオイさんと、ピサイさん。甄凱さんのシェルターで暮らし始めて、半年が過ぎ、ようやく次の仕事が見つかった。」

"スレイスオイさん「今日お昼仕事。新しい。明日。」

記者「どんな仕事ですか？」

スレイスオイさん「アイロンと縫製。」

記者「同じ？」

スレイスオイさん「はい、同じ」

記者「でもよかったですね。」 "

ナレ「甄凱さんが別の新しい監理団体に掛け合い、国の許可も取りつけて、新たな仕事が決まったのだ。今度の実習先は、カンボジアの技能実習生を多く雇っている会社。スレイスオイさんとピサイさん、そして結婚を理由に解雇されたサメアンさんの3人を雇ってくれることになった。」

"記者「どんな気持ちですか？」

スレイスオイさん「気持ちよく仕事をしたいけど、ここでまた会いたい。」

ピサイさん「仕事新しい見つけてみんな幸せ。仕事ないと、幸せない。お金ない。」 "

"サメアンさん（字幕）「年齢順に手を置いて。新しい仕事でいいことがありますようにガンバロー」

甄凱さん「頑張ってるね。あと残っていることは全部私がやりますから安心して」 "

ナレ「甄凱さんは、彼女たちのために、以前の会社と、今も交渉を続けている。」

VTR を承けてスタジオでは以下に朱記したやり取りが繰り返されられた。

膳場「取材した MBS 毎日放送の和田記者です。あの一甄凱さんがね、奴隷のように働かせるのは許せないとおっしゃっていたのがちょっとショックだったんですけども、人権も顧みないような待遇を受けて、あの甄凱さんのシェルターに駆け込んでくる実習生というのは、実際多いんですか？」

和田記者「はい、今回のようにシェルターに避難くるひとは、後を絶ちません。技能実習生制度は、日本で学んだ技能を、母国へ持ち帰ってもらう国際貢献の制度です。もちろんちゃんとした日本人同等の給与や待遇で受け入れている企業も多いんですが、一方で人手不足に悩む分野での安い労働者として、受け入れ扱われてきた実態があります。甄凱さんのシェルターには、先月にも新たに中国とカンボジア、合わせて3人の方が訪問をされています。」

日下部「今回、特定技能の残留資格というものができたことによって、これまで技能実習制度でできなかったですね、転職ですとか、家族を連れてくるとか、できるようになるんですかね？まあこれで人権上の問題は減るといいんですがね。」

和田記者「そうなんです、外国人労働者が入ってくる入り口は、今までと同じになるのでは、ということが、危惧されています。現地では結局、日本へのルートを持つ、送り出し機関をたよることになります。そのため政府は、悪質なブローカーを排除するために、協力覚書を9か国と交わす方針なんです、これまでに交わすこと

のできた国はフィリピンやカンボジアなどの4か国です。これがどこまで法的拘束力を持って実行されるのか、従来の技能実習制度でも、同様の協力覚書を13か国と交わしていますが、悪質なブローカーを排除することはできていません。」

金平「なんですけどね、あの、特定技能をもった人があの、日本にきた外国人労働者が何か困ったことがあった時にはですね、一体どこに助けを求めればいいんでしょうか。」

和田記者「えー外国人労働者への対応は、やはり現場の受け入れ先である監理団体や企業頼みの面があります。えー企業にとっては、ギリギリで運営していて、安い労働力として使いたい。あるいは外国人に対して、差別的に扱ってしまう会社もいるかもしれません。えーその時日本という国が労働者を助けてくれるのか。これを国が助けずに、放っておくことは、ひいては同じ労働者である我々日本人の労働環境にも、帰ってくるのではないか。取材を終えてそういう不安も感じました。」

膳場「はい。特集でした。」

VTR ではシェルターを利用した実習生の様子が取り上げられる一方で、スタジオでも話題に上がっているブローカーの問題はほとんど取り上げられていなかった。VTR でも触れられていたように悪質な条件であったり技能実習生が背負っている負債は日本国内での取引に由来するのではなく出身国のブローカーに由来するものが多かったにもかかわらず、そうした問題に切り込まない特集というのは日本政府批判に偏ったものとなるばかりでなく、問題の実態に切り込んでいないものともなりかねない。

技能実習生を巡る問題で重要な論点であるブローカーの問題について特集で取り上げ方が不十分というのは放送法第四条一項四号の「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」に照らして不十分であると言える。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

特になし